

碧南防災ボランティア連絡会 定例会

日時 令和5年 5月16日(火) 午後7時～
 場所 へきなん福祉センターあいくる 会議室2・3

- 1 ファーストミッションボックス
 ・今年度の変更は今のところ防災課から情報なし。
 ・各避難所バージョンも防災ポラで随時作成中。

2 直近の活動予定

(1) 西端地域包括支援センターサロン ミニ防災講座
 奇数月で年6回開催予定。

(2) 市民植木市でのキッチンカー

日時：令和5年5月20日(土) 9～13時頃
 場所：臨海公園
 内容：チョコバナナ・五平餅販売

(3) 大浜地区コアメンバー会議

日時：5月23日(火) 19時～
 (18時30分集合)
 場所：大浜公民館
 内容：ポリ袋での非常食づくり(カレー)

(4) 花しょうぶまつりでのキッチンカー

日時：6月2日(金) 10時～15時頃

(5) シルバー人材センター祭りでの防災展示

日時：令和5年6月4日(日) ※9時集合
 場所：ものづくりセンター
 内容：伊勢湾台風の写真を掲示。説明係として防災ボランティアで対応。

(6) 西端区自主防災 FMB 訓練

日時：令和5年7月2日(日) ※午前8時30分
 場所：農業者コミュニティセンター

(7) 児童クラブ・児童センター職員、ファミサポ向け普通救命講習

日時：令和5年7月3日(月)、4日(火)の午前中
 場所：へきなん福祉センターあいくる内で調整
 内容：人形は8体(大人4体、こども2体、赤子2体)

(8) 西端区健康推進員向け普通救命講習(参加20名程度)

日時：令和5年7月17日(月)

会員名(敬称略)	出欠
石川 千栄子	○
石川 良春	○
磯貝 清	○
大竹 敦子	○
柏谷 聖子	
加藤 政雄	○
神谷 賢司	○
神谷 幸子	○
神谷 幸江	○
小池 友妃子	○
斎藤 修二	
斉藤 富美枝	○
榊原 靖道	
杉浦 卿子	○
杉浦 清隆	○
杉浦 末男	
杉浦 光	○
鈴木 裕之	
鈴木 美香	○
須田 翠子	○
角谷 早苗	○
高橋 銀吾	
永谷 健伍	
禰亘田 悦子	○
三浦 賢司	
山口 多恵子	
山田 美恵子	○
山本 真澄	○
渡辺 明博	
事務局	浅井

3 その他

(1) 蓮如まつりの実施報告（アンケート・写真）

蓮如まつりに参加された方にアンケートを実施。別紙「防災の取り組みについてのアンケート結果」参照。

- ・非常持ち出し袋は約半数の方が準備している。
- ・災害時の家族間の連絡方法は45%の方が決めていない。

→災害伝言ダイヤルの体験利用→毎月1日および15日の終日、1月1日～3日の終日、防災週間8月30日9時～9月5日17時、防災とボランティア週間1月15日9時～21日17時に体験可能

- ・約4割の方が防災訓練に参加したことがない。

(2) チャレンジデーボランティアの募集について

日時：令和5年5月31日（水）

内容：チャレンジデー啓発のためのティッシュ配り
（詳細は別紙のとおり）

12名の方が参加可能。

(3) 応急普及員受講者の候補について

今年度は大竹さんと神谷賢さんで調整だが、希望の方がいたら教えてください。

→**神谷幸子さん、斉藤さん、山田さんも候補として追加。**

(4) 防災キャンプ（車中泊）について

神谷賢さんより情報提供。今年度も秋頃に企画予定。臨海公園のドームや多目的広場を使用して開催を検討。フェーズフリー（身のまわりにあるモノやサービスを、日常時はもちろん、非常時にも役立てることができるという考え方）の意識を持たせることが必要。

10月28日（土）、29日（日）に今年は臨海ドームを借りたため、展示は両日も可能。碧海5市ボランティア団体にも各市社協通じて協力依頼していく。

(5) その他今後の取組案について

- ・子どもがリュックに自分の好きなおもちゃやお菓子などを詰める体験。
- ・植木鉢を利用した調理（タンドリーチキン）。
- ・ユーチューブでの活動や情報等の発信（活動に参加できない人も興味を持ってもらえる）。
- ・ロケットストーブの訓練について（水源公園等）。
- ・VR機器の活用について。

【次回の打合せ】

日時：令和5年6月20日（火）19：00～

場所：へきなん福祉センターあいくる 会議室2・3

内容：ファーストミッションボックス

【次々回の打合せ】

日時：令和5年7月18日（火）19：00～

場所：へきなん福祉センターあいくる 会議室2・3

内容：災害ボランティアセンター立上

防災の取り組みについてのアンケート結果

令和5年4月23日(日) 蓮如ウォークイベントにて 10時～13時 晴 56名回答

問1 お住いはどちらでしょうか。

- 1 碧南市に在住
- 2 住まいは他市だが碧南に在勤、在学
- 3 碧南市以外

回答率
73%
2%
25%

問2 東日本大震災、熊本地震など甚大な被害がありました。また東南海、南海地震（マグニチュード8クラスの巨大地震）が近い将来かなりの確率で発生するといわれていますが、どの様に感じていますか。

- 1 不安である
- 2 たいした被害をうけないと思っている
- 3 自分の生きている間はおこらないと思っている。
- 4 耐震構造の住まいなので特に不安はない
- 5 考えた事が無い

84%
5%
5%
4%
2%

問3 あなたのご家庭では、災害に備えて「非常持ち出し袋」を用意していますか。

- 1 非常持ち出し袋を用意しており、内容物については定期的な点検、交換をおこなっている。
- 2 非常持ち出し袋を用意しているが、内容物の点検、交換はおこなっていない
- 3 以前は用意していたが、今は用意していない
- 4 用意しなければと思っているが実際は用意していない
- 5 考えた事が無い

48%
27%
3%
20%
2%

問4 災害が発生すると固定電話、携帯電話ともに繋がりにくくなります。そうなった場合の家族間の連絡方法はきめておられますか。

- 1 避難する避難場所を決めている
- 2 避難場所以外の集合場所を決めている
- 3 災害伝言ダイヤルを利用する
- 4 特に何も決めていない
- 5 その他

37%
3%
11%
45%
4%

その他を選択された方は、具体的な内容をお書きください。

無線を使用する

碧南防災ボランティア連絡会

問5 災害が発生すると固定電話、携帯電話ともに繋がりにくくなります。

離れている家族に自分の安否を知らせたり、大切な人の安否を知ることが出来る
NTTの「災害伝言ダイヤル171」や携帯各社の伝言ダイヤルシステムをご存じですか。

- 1 知っており実際にテスト利用している
- 2 知っているが体験利用はしていない
- 3 伝言ダイヤルの存在は聞いたことがあるが、利用方法を知らない
- 4 知らない

回答率
11%
61%
16%
12%

問6 ご自宅の家具の耐震対策はどうしていますか。

- 1 すべての家具に転倒防止金具など耐震対策をとっている
- 2 耐震対策が必要と思われる家具だけ対策をとっている
- 3 以前は地震対策をしていたが、最近購入した家具は対策していない
- 4 東日本大震災後に家具の転倒防止対策をとった
- 5 耐震対策は特にとっていない

20%
41%
7%
3%
29%

問7 あなたのお住いの地域にどんな災害発生の危険性があるのか
防災マップ、ハザードマップで把握していますか。

- 1 ハザードマップなどを確認して、だいたいの災害リスクを把握している
- 2 みたことはあるが、災害のリスクまでは把握していない
- 3 聞いたことがあるが、見たことはない
- 4 閲覧方法がわからない。またはハザードマップの存在を知らない
- 5 その他

55%
32%
11%
2%
0%

その他を選択された方は、具体的な内容をお書きください。

問8 自宅から避難所までの避難経路を決めていますか。

- 1 (2~3通り) のルートを決めている
- 2 最短ルートのみ決めている
- 3 たどり着ける自信があるので特にルートを決めていない
- 4 考えたことがない

25%
34%
20%
21%

問9 東日本大震災では津波による甚大な被害が出ましたが、もし津波警報が発令された場合、あなたはどのようにしますか。

- 1 地盤の高い所に避難する
- 2 避難所に逃げる
- 3 近所の大規模集客施設や3階以上の建物へ避難する
- 4 高層住宅に住んでいるので避難しない
- 5 その他

回答率
63%
21%
7%
5%
4%

その他を選択された方は、具体的な内容をお書きください。

自宅は地震の心配がない為避難せず、居る場所によって考える
救助してもらう方法を決める

問10 現在のお住まいは、次のうちどれですか。

- 1 一戸建て（木造）
- 2 一戸建て（木造以外）
- 3 集合住宅（分譲）
- 4 集合住宅（賃貸）

73%
9%
9%
9%

問11 地域の町会（いわゆる自治会、町内会）に加入していますか。

- 1 加入している
- 2 加入していない
- 3 町内会の存在を知らない

86%
12%
2%

問12 市役所や地域が開催する防災訓練に参加したことがありますか。

- 1 毎回参加している
- 2 参加したことがある
- 3 参加したことがない
- 4 町内会に加入していないので、参加できないと思っている
- 5 訓練している事を知らない

18%
43%
35%
2%
2%

問13 ご近所に高齢の方など自力での避難が困難な「災害時要援護者」がおられるかご存じですか。

- 1 ほとんど把握している
- 2 お付き合いのある人しかわからない
- 3 知らない

20%
55%
25%

問14 いざ災害が起こった時の「災害時要援護者」の方の支援について
どの様にお考えですか。

- 1 近所の「災害要援護者」の方のところへ避難の手伝いに行く
- 2 誰が「災害要援護者」か知らないが、避難の手伝いをしたい
- 3 自分の身を守ることで精一杯なので、手伝う余裕がない
- 4 どうしたらよいかわからない
- 5 その他

回答率
14%
47%
18%
21%
0%

その他を選択された方は、具体的な内容をお書きください。

問15 災害発生直後には公的な援助はすぐに届かない場合が予想されます。
被害を最小限に食い止めるには何が大切だと思いますか。（複数回答可）

- 1 自分の家族や財産を守るための日頃の備えと行動
- 2 ご近所での日頃からの支え合い、助け合う関係づくり
- 3 町内会に加入し自主防災活動への参加など、地域防災力の強化
- 4 災害時に労力や物資の提供を受けられる体制づくり
- 5 その他

32%
36%
19%
13%
0%

その他を選択された方は、具体的な内容をお書きください。

防災に関してのご意見

南海トラフ地震は、とても怖いのもっと準備をしたい。
公的な支援を受けられる体制づくり

